

# 社会福祉法人晋栄福社会 認知症バリアフリー宣言 活動紹介 (2022年度)

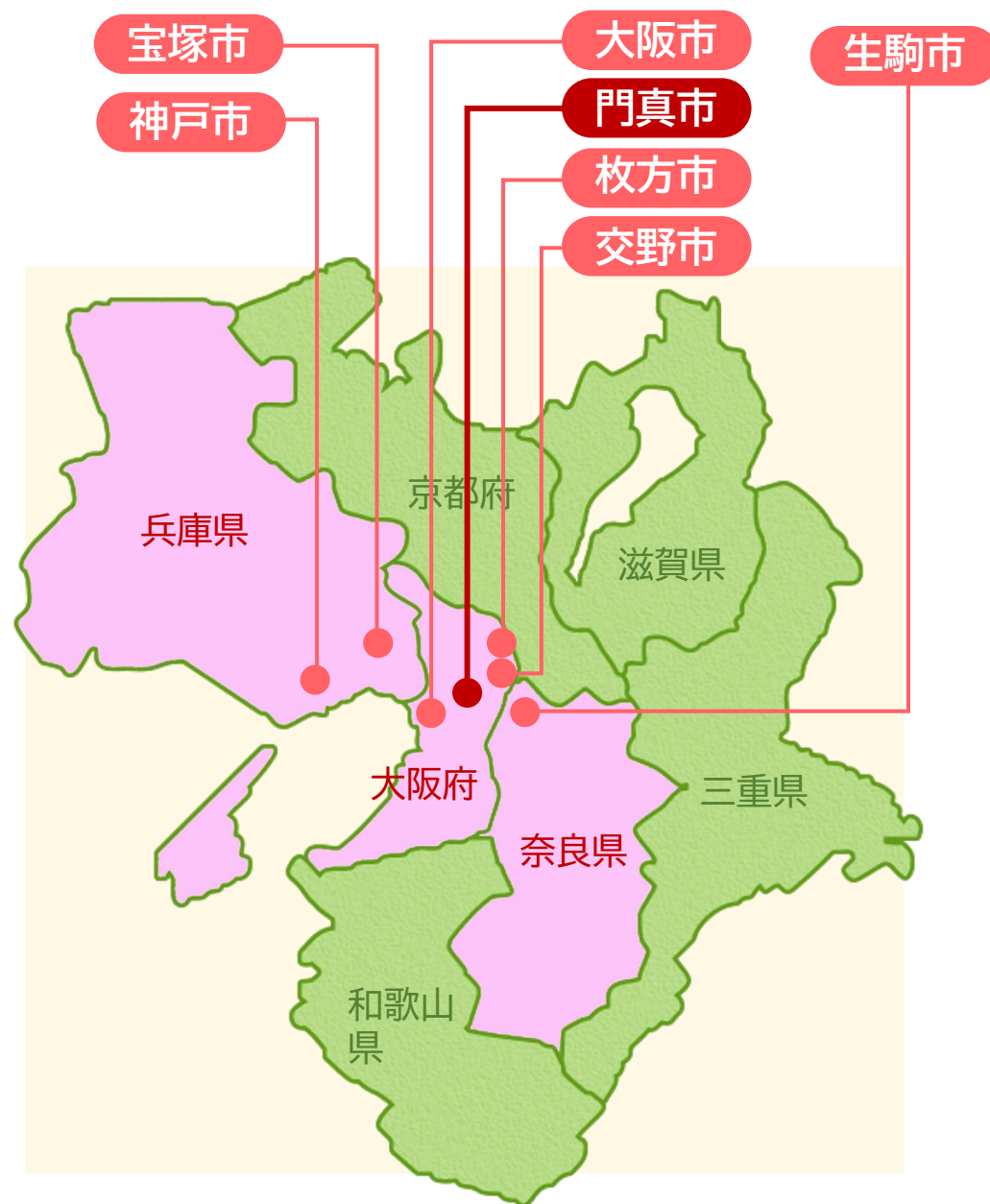


社会福祉法人晋栄福社会

2023(令和5)年9月14日

# 法人案内

法人名	社会福祉法人 晋栄福祉会
設立	1979(昭和54)年2月
代表者	理事長 濱田 和則
職員数	約1700名
事業活動収入	約85億円(2022年度)
本部所在地	大阪府門真市北島町12番20号
事業内容	介護事業、保育事業、障がい福祉事業
事業所所在地	大阪市、枚方市、交野市、 宝塚市、神戸市、生駒市
施設数	介護部門18施設 保育部門27施設



# 晋栄福社会の 認知症バリアフリーへの取り組み

2004.7月～

拡大する認知症需要に向けた取り組み

2018.4月～

“ゆめ伴プロジェクトin門真”に参画。認知症参加型社会に向けた取り組み

2022.3月～

認知症バリアフリー宣言！  
新年度事業方針に据えて法人全体で推進

認知症対応型  
施設の開設・  
サービス強化

- 小規模多機能ホーム開設
- GH・SH施設の開設
- 認知症カフェの開催

ゆめ伴  
プロジェクト  
in門真に参画

- ゆめ伴カフェ
- ゆめ伴ファーム
- ゆめ伴工房
- ゆめ伴コンサート etc.
- RUN伴+門真

認知症  
バリアフリー  
宣言

- 22年度事業計画  
それぞれの  
バリアフリー宣言  
～行動計画と実践～
- ※23年度事業計画  
それぞれのバリアフリー宣言  
～普及と啓発、行動～



2005.10月 GH宝塚ちどり開設  
2015.3月 GH・SH壱分町ちどり開設  
2023.3月 GH高山ちどり開設 etc.



2021.12.24  
第5回ジャパンSDGsアワード  
「特別賞」受賞



2022.3.23  
社会福祉法人晋栄福社会  
認知症バリアフリー宣言

# 晋栄福祉会の 「地域における公益的な取り組み」

地域における公益的な  
取り組みを実施する責務

社会福祉法人の本旨に従い、  
他の主体では困難な福祉ニーズ  
への対応を求める

平成28年改正社会福祉法において、社会福祉法人の公益性・非営利性を踏まえ、法人の本旨から導かれる本来の役割を明確化するため、「地域における公益的な取り組み」の実施に関する責務規定が創設された。



社会福祉法人の地域社会への貢献  
⇒各法人が創意工夫をこらした多様な「地域における公益的な取り組み」を推進

**地域において、少子高齢化・人口減少などを踏まえた  
福祉ニーズに対応するサービスが充実**



# 晋栄福祉会の 「地域における公益的な取り組み」

## 子育て支援事業 「ベビーふれあい教室」

東野田ちどり保育園で、新型コロナ対策に十分配慮した中、生後1か月から6か月の赤ちゃんとお母さんに対して、保健師・助産師・栄養士・保育教諭による育児相談や母乳育児、授乳期の栄養などの話をしました。



## グラウンドの草抜き作業

城東ちどり保育園で、計4日、隣接するグラウンドの草抜きをしました。緊急事態宣言などで使用できず、1年もの間、雑草が生え放題になっていたのを、地域の方々と力を合わせて、きれいにする事ができました。



## 子育て支援事業 「ちどりであそぼう！」

智鳥保育園では、毎月一回、未就学親子を対象に「遊びの広場」を提供する活動を行っています。今回は「親子ふれあい遊び」として楽しい曲に合わせて身体をいっぱい動かしたり大型絵本を楽しんだりしました。



## キッズサポーターの 高齢者とのふれあい

あまだのみやちどりこども園で、認知症講座を受けたキッズサポーターたちが、交野市保健福祉センター『にじ☆カフェ』を訪問。歌やふれあい遊びで、高齢者の方との交流を深めました。



## ペットボトルキャップ回収

今年も智鳥保育園の園児・職員、ナーシングホーム智鳥・茨田大宮ちどり・くすのき介護相談センターの職員で集めたペットボトルキャップを引き取って頂きました。総量114kg(45,600個)で、ポリオワクチン28.5本分になるとの事です。



## 子育て支援事業 「パパといっしょにあそぼう！」

小倉げんきさんの曲に合わせて、ふれあい体操や、特製のスケッチブックシアターで楽しみました。22組の親子が来場されました。お父さんたちは、「楽しかったけど(遊び過ぎて)疲れたあ〜！」と仰っていました。

2022(令和4)年度 晋栄福祉社会事業方針

# それぞれのバリアフリー宣言

～行動計画と実践～



2023(令和5)年度事業方針

# それぞれのバリアフリー宣言

**PART2** ~普及と啓発、行動~



# 晋栄福社会の認知症バリアフリー宣言 宣言文（全文）

社会福祉法人晋栄福社会は「DO FOR OTHERS」の思いと活動の輪を、ひとつの地域に留まらず、広く、サービスを必要とする人々に届けたいと考えています。

人々が、住み慣れた地域で、ふれあい、支え合い、笑いあい生きていくことを支えます。私たちは、「DO FOR OTHERS」と5つの言葉を理念に掲げ、福祉の実践を通して、地域の人々と自らの豊かな暮らしと幸福を実現するために努力します。

1. 情熱を持ち行動する
2. 前進と振り返り、時に回り道もよし
3. あらゆる工夫で、いろいろな方法で
4. よくコミュニケーションをとり、連携を
5. すべては地域の人々と自らの、幸福と福祉の為に

認知症当事者の「自立できる力」を高め、住み慣れた地域で、「自分らしく」生活できるための支援をします。認知症があっても住み慣れた地域で尊重されながら生活ができる「地域共生社会」の構築を目指します。孤立を予防し地域で生きがいを持って活動できる場づくりを行っていきます。認知症バリアフリーへの取組みとして、次の事項に継続的に実践することをすべての利用者様、地域の人々と法人職員にお約束いたします。この宣言は、晋栄福社会の全ての事業所を対象としています。



# 晋栄福祉会の認知症バリアフリー宣言

## 具体的取組（要約）

### ① 人材の 育成

法人内の研修委員会にて実施している、新人職員から中堅、管理職への研修をはじめ、介護事業に関わる事務職員を含む全職員への認知症介護基礎研修を必須化し、早期に修了100%を目指します。研修制度として社会福祉協議会と連携し、キャラバンメイトの育成促進や認知症サポーター養成講座の開催など、認知症ケアのサポートが行える人材を育成していきます。

### ② 地域連携

地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と地域住民、行政との連携や、法人内委員会（社会貢献、法令遵守、虐待防止、各委員会）活動を通じ、認知症当事者の権利擁護、啓発を進めます。また、認知症当事者が、住み慣れた地域で、その人らしく生活できるよう法人のキャラバンメイトや各事業所の専門職が地域と連携し、公共制度、ボランティア活動などを活かした支援を進めます。

### ③ 社内制度

法人職員の家族が認知症になった場合、法人の認知症介護サービス事業所と連携し、介護離職を防ぎます。職員自身が認知症となった場合でも、地域包括支援センターや認知症初期集中支援チームと連携し、早期発見・早期治療に繋げるとともに、法人の専門職が相談対応を行います。また雇用形態の変更など、就労継続を基本とし、認知症になっても社会に参加できる対応を行っていきます。

### ④ 環境整備

認知症利用者の今後の大幅な増加を見越し、見守りシステム等ICTの導入により、ご利用者の安全を守りながら、自立的行動を促します。ネットを利用して地域、ご家族との情報共有・連携を強化します。職員が、オレンジリングやオレンジサポーターカードを携行し、地域の理解を深めます。各事業所に認知症サポーターステッカーを掲示し、ご利用者が安心して相談できる環境を整えます。

# 認知症バリアフリー宣言活動紹介 (2022年度 ピックアップ①)

## ゆめ伴プロジェクト



ゆめ伴プロジェクトin門真が、いのち輝くツルナリエ「折り鶴でつなごう！笑顔の輪！」を開催しました。各施設や自宅をつなぎ、大阪万博キャラのミyakumiyakuも登場して、クイズや歌をして、みんなで繋がりあえる楽しい時間を過ごしました。

## 認知症サポーター養成講座の開催



高山ちどりで、フォレスト地域包括支援センターから講師をお招きし、75名が参加して、認知症サポーター養成講座を開催しました。途中でグループワークも挟み、研修後は、受講者全員に認知症サポーターカードを頂きました。

## ちどりカフェの開催



中山ちどりで、『ちどりカフェ』をオープンしました。認知症が気になる方、認知症と診断された方、また自分のご家族が認知症になった方など、気軽に相談したり、交流を図って、安心してお過ごし頂ける居場所としてご利用ください。

御堂筋本町ちどり保育園で、大阪市中央区社会福祉協議会の見守り支援ネットワークの方にお越しいただき、認知症サポーター養成講座を開催しました。参加者8名に認知症サポーターカードを、施設掲示用にステッカーを頂きました。



# 認知症バリアフリー宣言活動紹介 (2022年度 ピックアップ②)

## 認知症サポーター キャラバン・メイト活動

あまだのみやちどりこども園に、交野市社会福祉協議会の方々9名が来園され、5歳児(44名)の子ども達に「認知症」について、お話して下さいました。

子ども達は、スライド絵本を使ったお話に引き込まれ、その後の〇×クイズで全問正解！最後に、交野市協のマスコットキャラクター“にじ丸”ちゃんが登場し、大喜びでした。子ども達は、「認知症キッズサポーターカード」をいただきサポーターになりました。



神戸垂水ちどりのキャラバンメイトと、外部講師にて、地域住民にも参加を呼びかけ、認知症サポーター養成講座を開催しました。講座では、当法人の視点、神戸市民としての視点、個人(家庭)にとっての視点から、必要な情報を提供し、役立てて頂けるよう配慮しました。

講座の実施により、あらためて**知識や情報の共有の大切さ**に気付かされました。今後もこれら、住民参加型の活動を推進して行きます。



# 晋栄福社会 各事業所取り組み一覧 (2022年度)

※2023.4.15 報告資料

社会福祉法人晋栄福社会

大阪府門真市北島町12番20号

TEL:072-881-8202

URL:<https://www.chidori.or.jp/>



智鳥保育園  
認知症バリアフリー研修



ちどりケアマネジメント  
ゆめ伴プロジェクトin門真 ツルナリエ



ケアホームちどり  
ケアホームちどり折り鶴ステーション



御堂筋本町ちどり保育園  
認知症サポーター養成講座



大阪市立東中本保育所(晋栄福祉会委託)  
認知症サポーター養成講座



大阪市立東中本保育所(晋栄福祉会委託)  
わたしたちは認知症サポーターです



あまのみやちどりこども園  
認知症サポーターステップアップ講座



高山ちどり・高山ちどり別館  
認知症サポーター養成講座



神戸垂水ちどり  
認知症サポーター養成講座



神戸垂水ちどり  
キャラバン活動(一般受講者招待講座)



中山ちどり  
認知症カフェ『ちどりカフェ』の定期開催



中山ちどり  
職員の認知症家族への専門職相談対応



あまたのみやちどりこども園  
リトルキッズサポーター養成講座



あまたのみやちどりこども園  
リトルキッズサポーターバッジ



あまたのみやちどりこども園  
リトルキッズサポーターのにじカフェ訪問



走谷ちどり保育園  
認知症サポーター養成講座



東野田ちどり保育園  
認知症サポーター養成講座



川面ちどり保育園  
認知症サポーター養成講座



川面ちどり保育園  
おじいちゃんおばあちゃんの病気を知ろう



川面ちどり保育園  
おじいちゃんおばあちゃんの病気を知ろう



ちどりケアマネジメント  
高校授業に参画、学生と高齢者の交流促進



ゆめ伴プロジェクトin門真の活動が  
門真市文化の日に表彰されました



職員の名刺に認知症バリアフリー宣言  
ロゴマークを表示



各所に、『認知症サポーターがいる施設』  
ステッカーを表示

実施部署・施設	活動名	期間・日時	活動時間	活動内容	参加人数	備考
第15回 法人研究発表大会 記念大会基調講演	認知症になっても輝けるまちづくりの実践～認知症の人が支えられる側から、まちづくりの主人公へ～	大会開催 2023/2/19 AM10:00～ PM5:30	基調講演 PM4:15～ 5:15	講師 ゆめ伴プロジェクトin門真 実行委員会総合プロデューサー、主任介護支援専門員 社会福祉士 森 安美氏	介護施設、 保育施設、 職員226名	
法人全体対象	認知症バリアフリー宣言ロゴ入り名刺の作成	6月～8月		管理者会議メンバー、 その他管理者、 一般職員の名刺新規作成	126名	一般職員も 順次作成。
ナーシングホーム 智鳥  ケアホームちどり 茨田大宮ちどり  門真第4地域 包括支援センター  くすのき 介護センター  サンハウス北島  大和田ちどり	① RUN伴+門真  ② 認知症研修  ③ 地域共同イベント  ④ 門真市 キャラバンメイト 連絡会参加	① 次年度に延期  ② 令和4年10月 ～11月頃  ③ その他  ④ 令和5年度より 開始	① 次年度に延期  ② 動画視聴の為、 随時  ③ 内容で記載  ④ 令和5年度で 調整	①令和4年12月開催予定するも、コロナ禍で再検討の結果令和5年度に延期とする。  ②大阪エリア研修委員会にてパーソンセンタードケアの理念をもとにした研修を各事業所ごとに動画視聴により実施。  ③ゆめ伴プロジェクトin門真との共同開催。 認知症の方が主人公となって輝く場づくり。 1. いのち輝くツルナリエ 2025年大阪万博を目指し、地域の高齢者や認知症の方の輝ける場づくりを実施。夏、冬の年に2回の開催とし、折り鶴を通じてつながる場づくりの実践。  2. 認知症の理解を深めるため学生授業に参画 --6月2日、なみはや高校の福祉科の学生授業に参加 訪問看護、地域包括、ちどりケアマネジメント、ちどりヘルパーステーション、特養職員が協働し施設の紹介や地域の方が暮らす認知症の支援に関する寸劇をを行い、認知症の方の理解と啓発に努めた。(参加学生20名程度) --10月27日なみはや高校福祉科の授業への参加 学生と高齢者施設をつなぎ交流会を開催する。 クイズやダンス等を学生が行ったり、良い交流の機会を持つことができた。(参加学生20名程度)  ④「KADOMA CARABAN MATE PRPJECT500！」 --住み慣れた地域で認知症の方が安心して暮らせるまちづくりを目指し、門真市内の一般企業やコンビニ、小中学校等に認知症サポーター養成出前講座を開催していきます。現在は土台作り中。	① --  ② 80名  ③ 学生20名、 施設職員、 ご利用者、 10名程度  ④ 目標は 500名の 認知症 サポーター の養成 ※令和5年度	④ 大阪エリアの キャラバンメイ トも地域に向け 講師として、 一役を担うこと ができるよう、 キャラバンメイ ト連絡会と共に 地域づくりを 行っていく。

実施部署・施設	活動名	期間・日時	活動時間	活動内容	参加人数	備考
大阪市鶴見区 西部地域 包括支援センター	GO!GO!せいぶ 健康ウォーク クイズラリー	令和4年 10月～12月	終日	<p>コロナ禍で外出の機会が減り、自宅に閉じこもりがちになっている高齢者や介護者に、運動と脳トレをかねてクイズスタンプラリーを開催する。</p> <p>①高齢者が認知症になっても地域で暮らせるよう、地域とのつながりが持てるようにする。 ②介護者のリフレッシュと在宅介護に関する情報提供・相談窓口の周知を図る。</p>	200名程度	
	せいぶカフェ (オンライン)	令和4年11月～ 令和5年1月	各地域1回 計5回 14時00分～ 16時00分	<p>①高齢者宅からオンラインで実施 スタッフ、ケアマネジャーなどの支援者がつきタブレット操作を支援する。 ②認知症に対する理解や予防につながる催しとして、物しりとり、ストレッチ、ふるさとの歌唱を行う。 ③認知症への理解のために「わたしのケアノート」を配布し、インフォーマルサービスの提供を行う。 ④顔の見える関係を作るため、また関係機関で高齢者の情報共有をするために地域、介護保険事業所、認知症初期集中支援チーム、生活支援コーディネーターも参加し、協働する。</p>	1地域 5名程度 ×5回	
宝塚ちどり	認知症・介護についての勉強会		13時00分～ 14時00分	ボランティア団体NALC（ナルク宝塚・川西）の総会にて、会員の皆さま向けに自宅での介護、認知症への理解について講演を行った。	40名程度	
中山ちどり	ちどりカフェ	毎月 第2土曜日	13時30分～ 15時00分	住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるように、施設の地域交流スペースにて、認知症カフェを月に1回開催。お茶やお菓子を食べながら、地域の方々が気軽に認知症や介護の相談ができるよう、認知症のご本人とご家族を支える地域づくりを行っています。	オンラインの場合 2名程度 参集の場合 10名程度	参加費は100円
宝塚市立養護老人ホーム福寿荘  宝塚米谷ちどり (ケアローソン)	認知症サポーター養成講座	10月頃予定	未定	認知症について知る。認知症の方の心理状態を理解して対応方法などを学ぶ	15名程度	



実施部署・施設	活動名	期間・日時	活動時間	活動内容	参加人数	備考
神戸垂水ちどり	神戸市 キャラバンメイト による「認知症 サポーター養成講座」	第1回 5/19 第2回 6/23 第3回 7/19 第4回 10/27 第5回 11/28 第6回 2/21 第7回 3/21	第1回 15:15～16:45 第2回 13:30～15:00 第3回 15:00～16:30 第4回 14:30～16:00 第5回 14:00～15:30 第6回 14:30～16:00 第7回 14:30～16:00	『宣言』に掲げる具体的取組 (「人材育成」「地域連携」「環境整備」等) にもとづき、認知症サポーターを養成し、 サポーター活動を推進いたします。  受講対象 第1回 ユニットリーダー及び管理職 第2回 無資格の介護職員(外国人含む) 第3回 介護職員(外国人含む)、 保育職員 (ハイブリッド開催によるオンライン参加) 第4回以降 近隣の市民、入居者ご家族、 介護職員及び保育職員、事務員等 ※神戸エリアを中心に幅広く募集	第1回 13名 (介護) 第2回 10名  第3回 12名 (介護7,保育5) 第4回 5名 (介護) 第5回 8名 (介護7,家族1) 第6回 6名 (介護) 第7回 10名 (介護,保育, 事務他)	【費用】 神戸市認知症研修 事務局提供により テキスト、オレン ジリングは無料。  ※「サポーターが います」のステッ カー掲示済。  【講師】 神戸市キャラバン メイトは施設職員 や外部の資格所有 者(ボランティ ア)を活用。
	特養・保育園 Zoom交流会	令和4年11月～ 令和5年1月	各地域1回 計5回 14時00分～ 16時00分	昨年夏、新型コロナウイルス感染拡大の影響下の制限 の中、特養ご入居者と保育園園児たちの交流企画が 始まりました(共同作品づくり)。行事に関わった すべての人達の世代を越えた思い出づくりをテーマ としています。  ・互いに興味、関心を持ちコミュニケーションできました。 ・園児が自分の名前を示してクイズ。高齢者が自己紹介。 ・演奏でうたを歌ったり、共に体を動かし合いました。 ・ホーム、園での生活についての質問を出し合いました。 ・手作りのプレゼント、お手紙交換をしました。	第1回 高齢4名 園児7名 第2回 高齢4名 園児7名 第3回 高齢4名 園児8名 第4回 高齢6名 園児8名	神戸垂水ちどり (地域交流委員 会)・神戸元町 ちどり保育園・ たかとりちどり 保育園共同企画
高山ちどり 高山ちどり別館	認知症サポーター 養成講座	①第1回 9/28 ②第2回 10/11	①②14:00～ 15:0	フォレスト地域包括支援センターの方にお越しいただき、 認知症サポーター養成講座を実施。認知症を正しく理解 し、認知症になっても生きがいを持ち続け、自分らしく 安心して暮らし続けることができる支援を学ぶ。  講義資料をもとに説明を受け、途中グループワークを 挟みました。研修後は、受講者全員に認知症サポーター カードを頂きました。	参加職員 75名	
萩の台ちどり	・認知症サポーター 養成講座 ・認知症介護基礎研修	日程調整中		①職員対象に行う ②無資格者受講		

実施部署・施設	活動名	期間・日時	活動時間	活動内容	参加人数	備考
グループホーム・サポートハウス 壱分町ちどり	① 認知症サポーター養成講座 ② 認知症内部研修(年3回) ③ 認知症介護基礎研修	① 令和4年7月中 ② 5/18(実施) 7/20 10/19 ③ 令和4年度中 5/24(実施)	① 13~14時 ② 第3水曜日 14:30~15:00 ③ 時間未定	① 全スタッフ受講予定。 終了後、玄関前職員写真をオレンジリングを各自が持った写真に変更する予定。 ② 第1回 パーソン・センタード・ケアについて 第2回 原因疾患と行動・心理症状について 第3回 ユマニチュードについて ③ 無資格者へ研修受講	② 第1回10名 ③ 1名	①7月予定するも地域包括との日程合わず。 管理者が門真市→生駒市のキャラバンメイトになる変更届け提出済み。 移行手続終了次第、認知症サポーター研修を実施予定。
智鳥保育園	認知症バリアフリー宣言ロゴ入り名刺の作成	6/15	13:30~15:00	認知症について 講師 ちどりケアマネジメント:東中屋 ゆめ伴プロジェクトin門真 活動紹介 (ドバイ万博、Run伴他) 講師 森 安美氏	保育管理者 14名 智鳥保、 法人本部職員30名	
	いのち輝くツルナリエ 2万羽	7/16~7/24	10:00~16:00	認知症当事者、ご家族、保育園児のメッセージ付き折り鶴	園児作成	ペアビル古川橋
	認知症サポーターステップアップ講座	10/26	13:00~16:00	認知症サポーター養成講座受講者のステップアップ講座	智鳥保育園2名 二島児童クラブ ひよこ、各1名	門真市保健福祉センター
門真市地域子育て支援センターひよこる〜む	認知症サポーターについて 「認知症を学び地域で支えよう」	6/15	13:30~15:00	認知症について 講師 ちどりケアマネジメント:東中屋 ゆめ伴プロジェクトin門真 活動の紹介 (ドバイ万博、Run伴他) 講師 森 安美氏	2名	
門真市二島小学校 放課後児童クラブ					3名	
走谷ちどり保育園	認知症サポーター養成講座(園内研修) (枚方市地域包括サポーター 美郷会)	6/27	① 13:00~14:00 ② 14:00~15:00	認知症を知る。認知症の方の心理状態を理解して対応方法などを学ぶ 地域の保育園としての役割を考える	22名	走谷ちどり保育園 ランチルーム
保育管理者会議	認知症サポーターについて 「認知症を学び地域で支えよう」	6/15	13:30~15:00	認知症について 講師 ちどりケアマネジメント:東中屋 ゆめ伴プロジェクトin門真 活動紹介 (ドバイ万博、Run伴他) 講師 森 安美氏	14名	

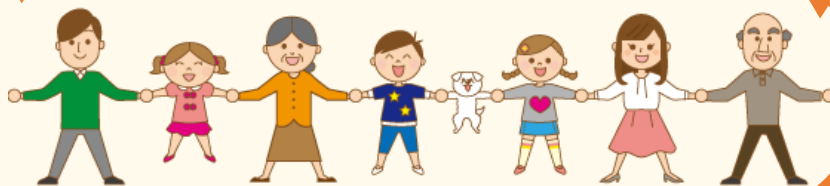
実施部署・施設	活動名	期間・日時	活動時間	活動内容	参加人数	備考
あまだのみやちどり こども園	認知症サポーター要請 講座（交野市社協よ り）	6/16（木） 6/17（金） 9/14（水） 9/16（金）	17:30~19:00 10:00~11:30	① 認知症についての基礎講座②職場に置いて 想定される場面での認知症に人へのかかわり方 ・読み聞かせと寸劇 ・地域と連携し活動出来る認知症サポーター 上級者育成を目的として認知症についての 理解を深め認知症の方や介護者の支援活動 を行う。  5歳児クラスが1クラスずつ毎月2回（月） 「にじカフェ」を訪問し、認知症の方や サポートされている方と、歌や手遊び、 伝承遊び等をし交流します。	24名 4歳児43名 5歳児34名	交野市 包括支援センター （出前講座）
	認知症サポーター ス テップアップ講座	R5/1/20(金) R5/1/25(水)/ 26(木)/27(金)	13:30~16:30 16:00~19:00		2名 22名	
	ステップアップ講座 にじカフェ訪問	R5/1/13(月)→ R5/2/13(月) 雨天中止 R5/2/20(月) R5/2/27(月)	10:00~		18名	
東野田ちどり保育園	お手々を重ねましょ	11月予定	10:30~11:30	「網島の郷」を訪問し、音楽（童謡）と 折り紙を楽しむ	年長児37名	7/13（水）15時～ 三養福祉会 木田総長と打合せ 東雄苑にも交渉予定
東野田ちどりキッズ						
東野田ちどりキッズ庁舎内						
城東ちどり保育園	大阪市「オレンジパー トナー企業」への登録	11/14（月）		大阪市オレンジサポーター地域活動促進事業		
城東ちどり保育園	認知症サポーター養成 講座（園内研修）	10/27（木） 11/7日（月）	13:30~15:00	認知症についての基礎研修。 放出包括支援センター	40名	
城東ちどり保育園 ちどりキッズ	認知症サポーター養成 講座（園内研修）	①10/27（木） ②11/ 7（月）	13:30~15:00	認知症についての基礎研修。 放出包括支援センター	5名	
中之島ちどり保育園	認知症サポーター養成 講座（園内研修）	11/ 1（火）	13:15~14:30	地域で支え合うために認知症を知ろう！ 紙芝居等を通して	22名	北区 社会福祉協議会
		11/22（火） 1/26（木）	10:00~10:40		5歳児18名	
中之島ちどりキッズ	認知症サポーター養成 講座（園内研修）	11/1（火） 11/22（火）	13:15~14:30	地域で支え合うために認知症を知ろう！	7名	北区 社会福祉協議会

実施部署・施設	活動名	期間・日時	活動時間	活動内容	参加人数	備考
御堂筋本町ちどり 保育園	敬老の日交流会	9/20(火)～ 9/22(木)	10:00～11:30	身近なお年寄りとの交流を行う事で、 お年よりの理解を深め楽しむ。	園児の祖父母 46名と園児	3日間それぞれ2クラスずつ 行った。
	認知症サポーター養成 講座（園内研修）	11/29(火)	13:30～15:00	認知症についての理解を深め、地域の方 と繋がっての取り組み方を考える	職員9名	中央区社会福祉協議会
新福島ちどり保育園	認知症サポーター養成 講座（園内研修）	10/18(火) 10/20（木）	13:30～15:00	地域で支え合うために認知症を知ろう！	13名	福島区社会福祉協議会主催
大阪市立 東中本保育所	認知症サポーター養成 講座（園内研修）	9月3日	13:30～14:30	地域で支え合うために認知症を知ろう！	10名	東成区社会福祉協議会主催
	認知症サポーターキャ ラバン活動4・5歳児	2月に予定	10:00～11:00	支え合うために認知症を知ろう！	44名	東成区社会福祉協議会主催
大阪市立 北恩加島保育所	いのち輝くツルナリエ 2万羽	7/16～7/24	10:00～16:00	認知症当事者、ご家族、保育園児の メッセージ付き折り鶴	園児作成	ペアビル古川橋
川面ちどり保育園	認知症サポーター 養成講座（園内研修） （御殿山地域包括セン ター）	10/25、 10/31、 10/25	13:15～14:45 11:00～11:40	認知症について知る。認知症の方の 心理状態を理解して対応方法などを 学ぶ地域の保育園としての役割を 考える  お年寄りの病気について、 模型や絵本を見て知る	14名 5歳児 27名	
川面ちどり保育園 放課後児童クラブ						
川面ちどり 放課後児童クラブ						
御殿山ちどり 放課後児童クラブ						
たかとりちどり 保育園	神戸市 キャラバンメイト による 「認知症サポーター養 成講座」	第3回 7/19開催	第3回 15:00～16:30	『宣言』に掲げる具体的取組 「人材育成」「地域連携」「環境整備」 等にもとづき、認知症サポーターを 養成し、サポーター活動を推進 いたします。	第3回 12名 (介護7,保育5) 第6回 10名予定 (介護,保育,事務 他) 以降、各回10名 程度を想定	【費用】 神戸市認知症研修 事務局提供によりテキスト、 オレンジリングは無料。 ステッカー掲示済。 【講師】 神戸市キャラバンメイトは 施設職員や外部の資格所有者 (ボランティア)を活用。
小規模保育 たかとりちどり キッズ		第6回 2/21（予定）	第6回 14:30～16:00 （予定）			

実施部署・施設	活動名	期間・日時	活動時間	活動内容	参加人数	備考
神戸元町ちどり 保育園	特養・保育園 Zoom交流会	第1回 (10/4) 神戸元町ちどり 保育園  第2回 (10/7) 同上  第3回 (10/12) たかとりちどり 保育園  第4回 (10/17) 同上	第1回 13:30~14:00  第2回：同上 第3回：同上 第4回：同上	昨年夏、新型コロナウイルス感染拡大の影響下の制限の中、特養ご入居者と保育園園児たちの交流企画が始まりました（共同作品づくり）。行事に関わったすべての人達の世代を越えた思い出づくりをテーマとしています。  ・互いに興味、関心をもちコミュニケーションできました。 ・園児が自分の名前を示してクイズ。 ・高齢者が自己紹介。 ・演奏でうたを歌ったり、共に体を動かし合いました。 ・ホーム、園での生活についての質問を出し合いました。 ・手作りのプレゼント、お手紙交換。	第1回：高齢4名 園児7名  第2回：高齢4名 園児7名  第3回：高齢4名 園児8名  第4回：高齢6名 園児8名	神戸垂水ちどり (地域交流委員会) 神戸元町ちどり保育園 たかとりちどり保育園 共同企画
いちぶちどり保育園	認知症サポーター 養成講座(生駒市 包括支援センター) 園内研修	6月22日	13:00~ 2部制	認知症について知識を深め、園としてどのような取り組みが可能か検討する	11名	オレンジリング購入 11名分
いちぶちどりキッズ					1名	オレンジリング購入 1名分
いちぶちどりキッズ たにだ					3名	オレンジリング購入 3名分
放課後児童クラブ ちどりフレンズ					1名	オレンジリング購入 1名分

# 認知症になっても自分らしく 生き生きと輝ける、地域共生社会

住み慣れた地域で、自分らしくいつまでも



- 安心感のある暮らし
- 助け合い 支え合い

だれもが役割と生きがいを持てる地域づくり



- 雇用の創出
- 社会参加の場
- 多様性の尊重
- 役割づくり

社会・経済活動の基盤としての地域



- 様々なネットワーク
- インフラ整備
- 公共サービス

- 社会(ネットワーク)への参加
- 資源の活用
- 文化の醸成